

おぎしま
男木島
(香川県高松市)

インフラ補修・点検や定住・関係人口創出等の島の課題解決に向けたメタバース・デジタルマップの効果的な活用方法の検証

《概要》 島内人口(R2):132人

島の問題

- 高齢化と人口減少の進行に起因した担い手不足
⇒災害時における島民の生活の基盤であるインフラの管理、新規事業の立ち上げや新たな定住・関係人口創出に向けた取組を進めて行くに当たっての支障となっている。



調査体制

スマートたかまつ推進協議会

- 有限会社ケノヒ代表団体
 - 高松市
 - 株式会社Geolonia
 - 西日本電信電話株式会社
- その他関係者が協力予定

主な取組概要

- メタバースの有効な活用方法の検討 (男木島の認知・交流の推進、定住・関係人口創出、時間・移動コスト削減等)。
- メタバース等を活用したインフラ補修・点検の効果的な活用方法の検証。
- 住民の手によるデジタルローカルハザードマップの作成、更新による住民の防災リテラシー向上及びデジタルマップの有効性の検証。

目指す姿・期待する効果

●メタバースの有効活用

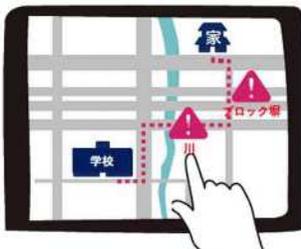
- ・ 島外の人材が、メタバースをきっかけとして男木島を知り、遠隔地から男木島を体験・学習等の交流を行うことができる。またメタバース上での研修等のビジネスの場を通じて、島への興味関心を喚起し、将来の定住・関係人口の増加につなげる。
- ・ インフラの補修・点検のためにメタバースを利用することで現地確認する時間・コストの軽減に寄与。



現地で計測した3D点群データ

●住民の安心な暮らしに寄与し、移住を検討する材料として利用できるデジタルマップの作成・普及

- ・ オープンデータ化された島独自のローカルハザードマップにより、一部の島民が把握している島内の情報を自治体、島民へ共有することができ、また随時更新できることから最新の情報を把握が可能となるため、安心できる生活環境に寄与。
- ・ 島へ居住を検討している方に向けても発信することで、訪問しなくても生活環境が確認でき、事前に島で生活するイメージを持つことが可能となる。



タブレットで気軽に操作可能な地図データ (イメージ)

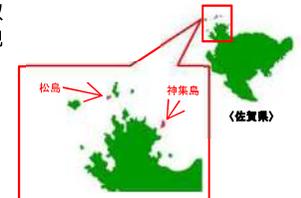
かしわじま・まつしま
神集島・松島
(佐賀県唐津市)

ドローンを活用した島民主体による生活環境モデルの構築

《概要》 島内人口(R2):261人(神集島)/45人(松島)

島の問題

- 佐賀県では重要施策として「自発の地域づくり」に取り組んでおり、離島においても島ならではの環境や地域資源を生かした取り組みが行われている。
- 一方、離島航路の便数やダイヤに制約による、災害発生時や荒天時の欠航や、島内の人口の減少や高齢化による担い手不足のため、島民生活の安定及び産業振興等を図る上での支障となっている。



調査体制

SAGAスマートアイランドプロジェクト

- 九州電力(株)(代表団体)
- 佐賀県
- 唐津市
- 国立大学法人 佐賀大学
- 神集島区自治会、松島

主な取組概要

- 島民が主体の継続的な取組とするべく、住みよい島づくりの検討のため、島民でスマート技術を扱う新たな体制を構築し、技術検証及び実証後のロールモデルの検討まで実施。
- ① ドローンを活用した「防災・多用途の活用実証」
 - ② ドローンを実装するために必要なドローン人材の育成・体制づくり
 - ③ 他島への水平展開を見据えたドローン体験会 (デモ会) 及び県内成果発表会の開催

目指す姿・期待する効果

『ICTの力で豊かで活力ある島民デザインの未来の島づくり』

ICTの力で、離島の暮らしを便利で豊かなものにするともに持続可能なロールモデルの創出を行い、島民主体の「自発の地域づくり」を目指す。

